



モッテコイ 諏訪小魂！

～ 本物の【あかぎの心】を発揮しよう ～

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

本物のあかぎの足跡を残そう

明けましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしく願いいたします。

暖かなお正月でした。和やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、第3学期がスタートしました。今年度の最後の総まとめの学期です。しっかりと子供たちを育ててまいります。始業式で次のような話をしました。

3学期の諏訪小学校のテーマは「本物のあかぎの足跡を残そう」です。

1年間のまとめとして、しっかりと成長した「3つの足跡」を残してほしいと思います。

あかぎの(あ) 明るい子として「友情の足跡」、(か) 考える子として「学びの足跡」、(き) 鍛える子として「努力の足跡」です。

一つ目は「友情の足跡」です。

学校が楽しいのは「友達」がいるからです。友達と仲よく学んだり遊んだりできるからです。ですから友達を大切に、学級の仲間との協力をたくさんできる3学期であってほしいと思います。6年生は卒業すると全員が一緒、というわけではありませんね。別の学校に進学する子も出てきます。毎日会えるのは当たり前ではないのです。他の学年もクラス替えがあり、先生も替わりますから、今の学級の仲間とはこの3学期でお別れです。しっかりと友情の絆、友情の足跡を残してください。

二つ目は「学びの足跡」です。

1学期、2学期と皆さんはしっかりお勉強を

して、たくさんのかんごを身に付けてきました。それらをしっかりと自分の力、本物の力にしてほしいのです。

「分かつたつもり」「知つてゐるつもり」ではダメです。本物の力というからには、「よく分かつている」「ちゃんと知つてゐる」「自分の言葉で説明できる」、そして、「いつでもできる」「正しくできる」ようになることを目指します。

三つ目は「努力の足跡」です。

学びの足跡は、学年によって学習することが決まっていますが、努力の足跡は、一人一人違つていいのです。「算数を頑張ろう」とか「漢字を頑張ろう」という人もいるでしょうし、「縄跳びを頑張ろう」という人もいるでしょう。「ワンストップ先言後礼の挨拶をもつと上手になろう」とか「無言掃除を完ぺきにしよう」という人もいるでしょう。「はむ歩き」や「忘れ物をなくすこと」や「委員会の仕事」や「習い事」など、しっかりと自分なりに努力する何かを決めることが大事です。

自分なりの目標をもつて1月のゴール、2月のゴール、そして3月の1年間のゴールを目指して、努力を積み重ねてください。期待しています。

着任職員紹介

3学期から新たに次の2名が着任しました。

学校図書館司書	酒井 菜代
特別支援教育支援員	柴田 紀子

よろしく願いいたします。